

水<sup>み</sup>  
土<sup>ど</sup>  
里<sup>り</sup>

ウオーク

# たてしみず 館清水 / 八幡清水 / 長清水

## 農地を潤す 田園のオアシス

米沢市広幡地区<sup>ひろはた</sup>周辺には、平地でありながら7つもの湧水池が存在している。その中でも館清水・八幡清水・長清水の3つの湧水池は湧き出し量が豊富で、3kmほど下流にある川西町堀金地区のかんがい用水として利用されている。

堀金地区では、慶長年間（1600年頃）に16戸の農家が開墾し農地を増やしていたが、田が増えるにつれて水争いが起こるようになり、水路の造設が悲願となった。そんな中、この争いに心を痛めていた<sup>※</sup>行者が、米沢藩主上杉景勝公の奥方の大難産を祈祷で支えたところ安産となり、その褒美として湧水池から堀金地区へ水を引く「堀金堰」の造設を願い、田水を豊かにしたと言われている。

多数の湧水口があり特に流量が多い館清水は、令和元年度に「里の名水・やまがた百選」に選定され、地域の保全団体が更なる活用に向け話し合いを進めている。また、八幡清水は地区の桜の名所ともなっており、地域に親しまれる湧水として大切に守られている。

※仏道などの修行をする人

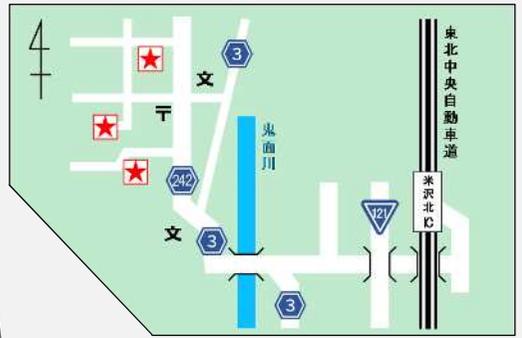


八幡清水の水源地記念碑と桜

# 散策MAP

ウォークラリーコース  
— 舗装道  
- - - 砂利道

川西方面



## 八幡清水 (はちまんしみず)



約20本の桜が清水を囲む。  
穴場のお花見スポットだ。



各清水には、掘金堰の歴史が書かれた看板が設置されている。3つの清水を周遊すると歴史が繋がる仕組みだ。



←場所の確認はコチラから！  
(Google Maps リンク)

館清水⇄八幡清水 徒歩12分

六郷コミュニティセンター

六郷小学校

## 館清水 (たてしみず)



木漏れ日が差し込み、冷たい湧水がキラキラと光る。

## 長清水 (ながしみず)



桜の巨木が目印。散策コースのスタート地点だ。

長清水⇄館清水 徒歩7分

米沢方面



環境調査(樹木)の様子



歴史看板設置の様子

掘金地域資源保全隊では、約310haの水田に潤沢な水が行き渡るよう、用水施設の保全管理を行っている。令和2年度は湧水活用プロジェクトで清水の環境調査や話し合いを実施し、様々な提案をもとに歴史を伝える看板を設置した。

3つの清水は農業用水として管理されてきたが、今の60代〜70代の人や子ども頃はよく水遊びなどをしてきた。今後は散策路などが整備され、多くの人が清水に親しむことができると考えている。同時に、地域の農業を守ってきた清水の成り立ちや歴史について知ってもらい、次の世代へ大切に受け継いでいきたい。



掘金地域資源保全隊  
(多面的機能支払)  
伊藤 藤夫 代表